

平成27年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B14	情報技術(IT)活用総合対策経費			一般会計	警察費	警察管理費	警察本部費	一般行政費	
事業期間	平成 8年度 ~	根拠法令	警察法				戦略項目		
							分野施策	010401 防犯対策の推進と捜査活動の強化	
1 事業概要 業務の効率化、情報共有化のためにパソコンの整備及びシステムの拡充を実施する。 また、全都道府県が共同管理する共同利用型システムを導入する。 (1)インターネットパソコン更新経費 1,220千円 (2)県警ホームページの統合経費 3,302千円 (3)OSS警察共同利用型システム構築事業 69,613千円 (4)厳正にして合理的な許可等事務関係経費1,905千円				5 事業説明 (1)事業内容 ア インターネットパソコン更新経費 パソコン購入費 1,220千円 ・インターネットパソコン(犯罪捜査用) 10台 イ 県警ホームページの統合事業 システム運用経費 3,302千円 ウ OSS警察共同利用型システム構築事業 OSS推進警察協議会負担金 69,613千円 平成29年度に全都道府県でOSSを稼働するために、共同利用型システムを構築するための費用負担 エ 厳正かつ合理的な許可等事務関係経費 バーコードリーダー等購入費 1,905千円 生活安全許可等に係る申請等を厳正かつ合理的に審査するため、申請書類にバーコードを添付し、申請書類及び進捗状況の管理体制を構築する。 (2)事業計画 ・インターネットパソコン(犯罪捜査用) (翌年度経費なし) ・県警ホームページ (翌年度以降 3,363千円(保守経費、サーバ使用料)) ・OSS推進警察協議会負担金 (平成28年度までの2か年で構築 翌年度以降経費 66,301千円) ・バーコードリーダー等 (翌年度経費 156千円(ラベル)) (3)事業効果 業務の効率化、情報共有化のためにパソコンの整備及びシステムの拡充を図ることにより、県民サービスの向上、各種犯罪等への対応力の強化を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進することができる。 また、自動車の保有手続のストップサービスを全都道府県で共同管理する共同利用型システムにすることで、運用経費の負担が見込まれ、行政サービスの向上が図られ、県民の利便性が向上する。 (4)その他 【前年度からの変更事項】 B経費「情報技術(IT)活用総合対策経費(平年度化)」へ324千円を移行					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)警察費(細目)警察活動費 (細目)一般活動費 (積算内容)パソコン等関係経費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	76,040							76,040	34,558
前年額	41,482							41,482	